

酒田市女性活躍推進事業事業【山形県酒田市】

個別事業費	3,994 千円
交付金額	1,747 千円

地域の実情と課題

本市では、女性の転出超過が人口減少の大きな要因である。理由として、本市は男性の平均給与収入を100とした場合の女性の平均給与収入はおよそ65%程度となり男女の賃金格差があげられる。地方には女性が働きたいと思える魅力的な職種が乏しく、やりたい仕事を求めて都会に出るパターンも多い。

そのため女性が残ることを選ぶまちとなれるように、働きやすい就業環境の改善について企業側への意識啓発の実施や、地方にもある魅力的な職種のPRなどに取り組んでいる。

事業の特徴

○一般事業主行動計画やえるぼし認定取得について事業主向けセミナーを開催し、女性活躍への理解と意識改革を図る。

○高校生向け講座や企業見学ツアー等で女性活躍認定マークの周知を行い、転出前の若い世代に対し働きやすい職場づくりに取り組む企業が市内にあることの周知、啓発を行う。

○地元で働く女性や育休取得男性を取材し、市内で働きながら生活することの将来像としてロールモデルの発信を行う。

事業の効果

セミナー開催や女性活躍支援員による企業訪問等の成果として、市独自の「日本一女性が働きやすいまち宣言賛同するリーダーの会」の会員企業は前年度比1.24倍に増加(R7.3末163社加入)、一般事業主行動計画策定の努力義務企業の新規届出件数は14件となり、女性活躍推進の機運は高まっている。

また、令和6年度には新たに2社がえるぼし認定を取得し、本市の認定企業数は9社となった。類似団体との比較では上位の認定数であり、認定マーク取得への働きかけを継続する。

目的・目標

女性が働きやすい企業や、その環境づくりに取り組む企業を増やし、誰もが働きやすいまちになることを目的とする。

○職場における男女の不平等感を感じる割合の減少

目標:40%(R10.3時点) 現状:59.3%(R5.2)

○女性活躍支援員により企業への働きを行う件数

目標:50件 実績:68件

○えるぼし認定企業数の増加 目標:8社 実績:9社

連携団体

○酒田市男女共同参画・女性活躍推進懇話会

構成団体:国(ハローワーク酒田)、県(庄内総合支庁)、酒田商工会議所、女性農業者団体、福祉団体関係者、地域団体関係者、有識者等

今後の課題

これまで事業主と女性自身の意識改革に取り組んでおり、意欲的な企業は増えてきているものの、十分とは言えない状況にある。

有効求人倍率が県内トップで推移している状況で人手不足が深刻化しており、今後は女性だけではなく、幅広い人材活躍の側面から企業へのアプローチをかけていくことを検討している。

企業がマークを取得するメリットを感じてもらえるように、求人効果が出るようえるぼし、くるみん、ユースエールなどのマークの市民への周知活動を継続するとともに、取得を促進する施策の検討を行っていく。

事業の概要

【事業主向けセミナー】

「今こそ！山形労働局に聞いてみよう！女性活躍推進とえるぼし認定取得応援セミナー」

内容：えるぼし認定、一般事業主行動計画の策定について

市内えるぼし認定企業による事例発表

（参加者）14社18名



【高校生向け講座】

「酒田を知り、“自分らしく”働くための講座」

内容：地元で働く方の講話を聞き、酒田で働くことのイメージを

持ってもらい、将来的な地元回帰や地元定着を図るもの

（実施校・参加者）

①9/26 県立酒田西高校

1・2学年 約220名

②10/24 私立酒田南高校

2学年 約205名

③11/28 県立酒田光陵高校

2学年 約268名



【女性個人向けセミナー】

「“こころ”ひとつで変わってく！自分らしく働く転機になるワークショップ」

内容：能力を活かして生き生きと働くロールモデル女性を講師に迎え、自分に自信をもち、自分らしく働くためのヒントを学ぶ

（参加者）13名



【周知・PR他】

- 「自分らしくを応援するポータルサイト」で地元で働くロールモデルの発信として、職場インタビューの実施（5回）
- 企業見学バスツアー（12回）での女性活躍認定マークの周知
- 日本一女性が働きやすいまち宣言に賛同するリーダーの会会員へメールマガジンの配信（計7回）

【その他関連活動（交付対象外）】

- 市役所フリースペースにて多様な人材や女性活躍に関するパネル展の開催
- 市内えるぼし認定企業見学バスツアーの実施
- 酒田市男女共同参画・女性活躍推進懇話会の開催
副市長を座長とし、国、県、関係機関、有識者等による委員17名により、本市の現状把握、情報共有、事業内容協議・実施、提言、検証等について2回開催。

日本一女性が働きやすいまち宣言に 賛同するリーダーの会 会員数の変遷

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
47社	73社	129社	163社

